

送付先: 各道場理事・事務局各位

FAX 番号:

発信元: 安佐北区剣道連盟事務局

日付: 2021 年 02 月 17 日

件名: 錬士・教士称号審査会のご案内

送付枚数:

至急

ご参考まで

ご確認ください

ご返信ください

ご閲覧ください

別添のファイルのとおりご案内致します。

各種申込は全て安佐北区連を通しての申込となっております。
よって、広島市連に直接申し込みは行わないで下さい。

・審査料: 錬士・・・23,000 円

教士・・・31,800 円

※いずれも安佐北区事務手数料 500 円を含む。

申込時は R3 年度会費の前納が必要です。必ず納付下さい。

今回も特例として、稽古会・講習会の参加要件は緩和されますが、安佐北区剣道連盟会長の推薦理由が必要になります。

会長より添付の推薦書に記載依頼の上、申し込み下さい。

(自筆が望ましいとのことです)

※申込用紙は添付のものを使用して下さい。以前のものは使用不可

申し込みは、安佐北区剣道連盟事務局に行ってください。

・振込先: ゆうちょ銀行

・口座番号: 15160-47810811

・口座名義: 安佐北区剣道連盟

・必要書類: 審査申込書(添付資料)、現金兼振込明細(安佐北区様式 01)

・締切り: **2/19(金) 必着(安佐北区剣連 必着)**

以上、よろしくお願い致します。

広剣連第240号
令和3年2月1日

各地区剣道連盟会長 様

一般財団法人 広島県剣道連盟
会長 林 正夫
(公印省略)

称号「錬士」および「教士」審査会実施について（通知）

標記のことにつきまして、全日本剣道連盟から別添のとおり開催通知がありました。つきましては、傘下剣連および会員に周知していただき、多数受審されますようお願いいたします。

審査会の申し込みについては、広剣連の審査規定に定められた要件を具備し、下記の提出書類に必要事項を記入のうえ、各地区剣連で取りまとめ、下記期日までに広剣連事務局へ送付してください。(令和3年度会費の納入確認を必ずして手続きするようお願いいたします。)

なお、審査会は教士・錬士称号審査会とも論文提出となっております。小論文の提出は、封筒に受審者本人が封印をして他人が絶対に開封することのないよう厳守してください。

また、会長推薦書（2021年春称号審査会用）には各地区連盟会長の推薦理由が必須となりますのでお忘れのないようお願いいたします。

※令和2年度は稽古会・講習会等が中止となっておりますので基準が満たない場合も審議対象となります。

記

※ 提出書類

称号「教士」・・・①教士受審申請書（本人用）全剣連称号・段位様式第4号
②会長推薦書（県剣連提出用）
③小論文

称号「錬士」・・・①錬士受審申請書（本人用）全剣連称号・段位様式第5号
②会長推薦書（県剣連提出用）
③小論文

※ 申し込み期日（教士・錬士いずれも）

令和3年2月19日（金）安佐北区剣道連盟事務局必着

以上

剣道称号「錬士」審査会要項

全日本剣道連盟

1. 申込対象者

- (1) 剣道六段受有者で、受有後1年以上を経過（令和2年5月31日以前に取得）した者。
- (2) 剣道五段受有者で、受有後10年以上を経過（平成23年5月31日以前に取得）し、かつ、年齢60歳以上の者（称号・段級位審査規則第11条2項による特例）。

2. 申込方法

- (1) 受審希望者は、所定の錬士受審申請書に小論文を添え、都道府県剣連に提出する。
- (2) 年齢基準は審査当日（5月3日）とする。

3. 都道府県剣連の推薦

- (1) 申込者が提出した、錬士受審申請書と小論文を受理する。

小論文の内容

- ① 課題 平成19年3月14日制定の「剣道指導の心構え」の要点を記し、それをふまえたうえであなたの剣道修業について述べなさい。
- ② 字数 400字以上800字以内。
- ③ 用紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）用紙1～4行目に表題と登録都道府県・氏名を記し、5行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。2枚の原稿用紙は右上ホッチキスで止めること。（凡例参照）
- ④ 提出 封筒長3（長さが23.5cm・幅が12cm）の表に「剣道称号錬士受審」、裏に登録都道府県と氏名を表記し封印したもの。

- (2) 都道府県剣連会長は、申込者が規則第10条第1号の付与基準に該当し、かつ、実施要領の「錬士を受審しようとする者の備えるべき要件」（①～③）を満たしていると認めた場合、全剣連会長に候補者として推薦する。なお規則第11条第2項の特例による推薦は特に厳選のこと。
- (3) 推薦方法は、候補者推薦書を作成して、受理した受審申請書と小論文（封印のまま）を添えて全剣連に送付する。

4. 申込締切 令和3年3月12日（金）

5. 申込先

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階

全日本剣道連盟 電話 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

6. 審査の方法

(1) 小論文の審査

課題に対して適切な内容でまとめられているか、剣道に対する受け止め方と文章の表現能力等について審査を行う。

剣道称号「教士」審査会要項

全日本剣道連盟

1. 申込対象者

剣道錬士七段受有者で、七段受有後2年以上を経過（令和元年5月31日以前に取得）した者。

2. 申込方法

- (1) 受審希望者は、所定の教士受審申請書に小論文を添え、都道府県剣連に提出する。
- (2) 年齢基準は審査当日（5月3日）とする。

3. 都道府県剣連の推薦

- (1) 申込者が提出した、教士受審申請書と小論文を受理する。
- (2) 都道府県剣連会長は、申込者が称号・段級位審査規則第10条第2号の付与基準に該当し、かつ、称号・段位審査実施要領の「教士を受審しようとする者の備えるべき要件」(①～③)を満たしていると認めた場合、全剣連会長に候補者として推薦する。
- (3) 推薦方法は、候補者推薦書を作成して、受理した受審申請書と小論文（封印のまま）を添えて全剣連に送付する。

4. 申込締切 令和3年3月12日（金）

5. 申込先

〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階
全日本剣道連盟 電話 03-3234-6271 FAX 03-3234-6007

6. 審査の方法

この度、新型コロナウイルス感染拡大防止や被害の減少に協力するため、試験会場での称号教士筆記試験を中止し、下記の通り課題に対する小論文提出の形式で実施し、小論文を採点のうえ審査会に付議して合否を決定する。

課題・書き方および提出方法

- (1) 剣道の課題 「剣道指導者としてのあり方」

※再受審者についても上記課題の小論文提出といたします。

- (2) 字数 800字以上1,200字以内
- (3) 用紙 400字詰め原稿用紙（市販のB4縦書き）
- (4) 書き方 用紙1～3行目に表題と登録都道府県・氏名を記し、4行目2段目より書くこと。必ずボールペンまたは万年筆を使用すること。原稿用紙の右上をホチキスで止めること。
- (5) 提出方法 封筒長3を使用し、表に「剣道称号教士受審」、裏に登録都道府県と氏名を表記し封印したものを登録剣道連盟へ提出すること。

7. 審査会期日 令和3年5月3日（祝）

申請番号

全剣連称号・段位様式第 5 号

令和 年 月 日

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

1. 剣道
2. 居合道
3. 杖道

錬士 受審申請書 (本人用)

*該当するものに○印をする。

(申請都道府県剣道連盟)

剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 錬士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ		フリガナ
1 受審者氏名	<input type="text"/>	(旧姓) <input type="text"/>
2 生年月日	年 月 日生	年齢 満 歳
3 性別	男 ・ 女	
4 取得称号・段位	段 位	段
取得年月	年 月	
登録県名	登録県名	
5 全剣連番号	<input type="text"/>	
6 住所	〒 <input type="text"/>	
7 電話番号	<input type="text"/>	携帯番号 <input type="text"/>
8 職業	<input type="text"/>	
9 全剣連社会体育 中級認定年月	年 月 認定	

※認定者のみ記入。

申請番号

*都道府県剣道連盟で記入する。

*申請番号は若年順に記入する。

全剣連称号・段位様式第 4 号

令和 年 月 日

- 1. 剣道
- 2. 居合道
- 3. 杖道

教士 受審申請書 (本人用)

※ 試験会場

*該当するものに○印をする。

※社会体育上級認定者（追認者除く）は
上記試験会場の記入は不要。

(申請都道府県剣道連盟)

剣道連盟

今般、全日本剣道連盟称号・段級位審査規則[第11条第1項]に基づき、
道 教士を受審いたしたく下記申請いたします。

記

フリガナ

フリガナ

1 受審者氏名

(旧姓)

2 生年月日

年	月	日生	年齢 満	歳
---	---	----	------	---

3 性別

男 ・ 女

4 取得称号・段位

称号	錬士	段位	段
取得年月	年 月	年 月	
登録県名	登録県名	登録県名	登録県名

取得年月

登録県名

顔写真を貼って
から提出し
てください
(3 cm × 4 cm)

5 全剣連番号

6 住所

7 電話番号

	携帯番号
--	------

8 職業

現職	前職
----	----

※出来るだけ具体的にお書きください。(無職の方は前職を記入)

9 全剣連社会体育
上級認定年月

年 月 認定

※上級認定者のみ記入

[剣 歴] ※居合道は居合道歴、杖道は杖道歴を記入する。

